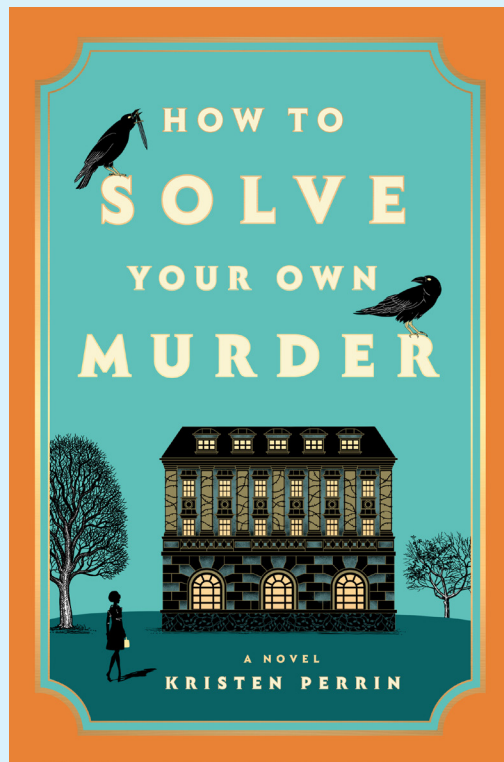


2024年7月、  
創元推理文庫より刊行予定



※原書書影

しろばら  
『白薔薇殺人事件（仮）』

クリスティン・ペリン著 上條ひろみ訳

HOW TO SOLVE YOUR OWN MURDER

謎と名探偵を愛する全ての人に贈る  
王道の犯人当てミステリ

ミステリ作家の卵であるアニーは、大叔母からキャッスルノール村の屋敷に招かれた。大叔母は16歳のときに占い師から告げられた“いつかおまえは殺される”という予言を信じ続けており、大邸宅に住む奇妙な老婦人として知られている。アニーが屋敷を訪れると、書斎で大叔母が死んでいた。両手には血の痕があり、床には茎の長い白薔薇が落ちていた。かつての予言通りに殺害されてしまった大叔母が、予言が的中したときのために約60年をかけて集めた村人たちの調査記録を手がかりに、アニーは犯人探しに挑む。新鋭が贈る犯人当てミステリの大傑作！